

事例から学ぶ心理の視点

現地参加
定員20名

オンライン
定員40名

～心理学的見立てと介入方法～

日時

2024.3.3(Sun.) 13:00～16:00

参加者による交流会16:00～17:00※会場のみ

心理職として活動を始めた時、多くの方が疑問に思う「心理の視点って何?」「見立てとは?介入とは?」を事例を通して考えます。研修終了後には、会場で交流会を企画しています。コミュニケーション、情報交換の機会としてぜひご参加ください。

場所

現地+オンラインハイブリット開催
現地会場：FIKA広島紙屋町(右図参照)

広島市中区基町11番13号合人社広島紙屋町アネクスビル5階
※駐車場はありません。お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。



対象者
参加費

広島県公認心理師協会 会員：無料

※交流会に参加される方はお茶菓子代として500円頂戴します

上記未加入の公認心理師、臨床心理士：3,000円

※交流会に参加される方のお茶菓子代は不要です

本研修では、話題提供者が実際に対応したケースをもとに内容を構成しています。そのため対象者を守秘義務を履行できる方に限定させていただきます

プログラム

第1部 産業組織領域における事例～個人と組織介入のケース～

話題提供 清原直彦 メディックス・ハートサポート

内容：個人面談から組織介入に向けて、どのような心理的視点が求められるのか、個人と集団の見立てについて取り上げていきます。

第2部 医療保健領域における事例～認知行動療法を用いて介入したケース～

話題提供 原田ゆきの 株式会社FIKA FIKA広島紙屋町

内容：対象者の思考や行動パターンを分析し、その人の困難がどのように続いているのかを理解する「ケースフォーミュレーション」について取り上げます。

交流会 会場にて開催。参加者同士で自由におはなし、情報交換しましょう！



心理職として活動を始めた方、心理学的な視点
や介入を学びたい方、ぜひご参加ください！



参加申し込み

締め切り：2024年2月25日(日)

URL: <https://x.gd/Cfl5g>

左図のQRコードまたはURLからお申込みいただけます。

本研修に関するお問い合わせは

y.harada@fika-hiroshima.com (担当：原田)までお願いします。